

被験者募集のご案内

[内容に関するお問合せ先・書類宛先]

〒181-8612 東京都三鷹市下連雀 5-4-1

TEL 0422-47-8000(内線 1204)

研究責任者 杏林大学保健学部臨床検査技術学科 瀬井依子

現在、「生理機能検査学/解析検査学」グループでは「足浴が腹部の血行動態に及ぼす影響」というテーマについて検討するため、以下の実験について被験者を募集しています。

研究課題名	足浴が腹部の血行動態に及ぼす影響
対象者の概要	対象：杏林大学保健学部学生(18歳以上) ※除外基準：高血圧や循環器疾患等の既往歴がある場合、からあげにアレルギーがある場合
実験の概要	1)超音波診断装置：ARIETTA E70(富士フイルム)を用いて、腹部血流(上腸間膜動脈、門脈、腹腔動脈、腹部大動脈)と下肢血流(膝窩動脈)を観察します。同時に皮膚表面温度と血圧、脈拍も計測します。 2)用意したお湯に足を漬けていただき、15分間足浴をしてもらいます。足浴中も皮膚表面温度を計測します。 3)足浴後、直ちにタオルで水分を拭き取り足浴前と同様に腹部血流と下肢血流を計測します。同時に皮膚表面温度と血圧、脈拍も測定します。 4)各超音波検査は15分程度で検査開始から検査終了まで45分程度を予定しています。 ※検査は男女ともご協力いただきますが、腹部超音波検査は上腹部のみ、下肢超音波検査は膝周囲を観察します。 ※腹部超音波検査のため、検査前日21時以降は食事を控えていただき、検査終了まで絶食になります。ただしこの間、水やカロリーのないスポーツドリンクは自由に摂取していただいてもかまいません。
実験時間	足浴前：15分 足浴：15分 足浴後15分 計45分程度の予定
実施期間	2024年5月31日～2026年10月31日
謝礼	あり・なし
申し込み方法	■メールまたはQRコードによる応募をお願いいたします。 ① メールアドレス： yoriko-sei@ks.kyorin-u.ac.jp ② メール本文へ以下をご記載ください： 氏名： 連絡先(メールアドレス)： 希望する曜日・時間帯など： ※メールでのご連絡またはQRコードによる登録をいただきましたら、折り返しこちらからご連絡いたします。

